

荒瀬科研・内田科研・森田科研共催

第2回 語彙・コロケーション研究会

日 時： 2025年12月20日(土) 13:00 ~ 17:00

12月21日(日) 10:00 ~ 17:00

場 所： 広島市立大学サテライトキャンパス(セミナールーム1)

プログラム

12月20日 (Day 1)

13:00-13:10	趣旨説明	内田 諭 (九州大学)
13:10-13:20	森田科研の主旨	森田 光宏 (広島市立大学)
13:20-13:30	内田科研の主旨	内田 諭 (九州大学)
13:30-13:40	荒瀬科研の主旨	荒瀬 由紀 (東京科学大学)
13:45-14:25	大学生英語学習者のスピーキングにおける multiword expressions (MWEs) 習得過程の分析	神澤克徳(京都工芸繊維大学)
14:30-15:10	CEFR に基づく文難易度を連続的に制御可能なテキスト平易化	藤原 有希 (愛媛大学), 宮田 莉奈 (愛媛大学), 梶原 智之 (愛媛大学/大阪大学), 荒瀬 由紀 (東京科学大学)
15:30-16:10	言語学習履歴における問題文の構文的類似性を考慮した誤答予測	村上彰悟 (愛媛大学), 杉山 誠治 (愛媛大学), 梶原 智之 (愛媛大学/大阪大学), 荒瀬 由紀 (東京科学大学)
16:15-16:55	International University Communication with English as a Lingua Franca (ELF)	Haswell, C. G.(九州大学)

12月21日 (Day 2)

10:00-10:40	日本の英語学習者の説得力を高める表現運用:発表能力強化のための教材構築 を目指して 針貝奎輝ソフィアン(九州大学)
10:45-11:25	大規模言語モデルによる自動評価と複雑性指標の対応関係:日本人英語学習者の スピーキング・ライティングにおける言語的特徴との関連 前田裕司(九州大学)
11:30-12:00	昼食
13:00-13:40	LLM を用いた英語読解問題における英語学習者のシミュレーション Sangjun Han, 荒瀬由紀 (東京科学大学)
13:45-14:25	パラレルコーパス非依存で多様な編集方針に適応するテキスト平易化手法 Xuanxin Wu, 荒瀬由紀 (東京科学大学), 永田昌明 (NTT)
14:30-15:10	中学英語教科書の教師用朱書き書におけるスラッシュ位置の研究:チャンキン グ規則抽出の試み 石川佳浩(広島市立大学)
15:15-15:55	生成 AI を使用した学習者英作文におけるコロケーションギャップ抽出の提案 畔元里沙子(九州大学)
16:10-16:50	ラップアップ

お知らせ

- 参加者は必ず以下の URL から事前に参加申し込みをしてください。会場の都合で先着 20 名とさせていただきます。また、オンラインでの配信等はありません。
<https://x.gd/tEFoi>
- 会場は、広島市内です（広島市立大学のある場所ではなく、サテライトキャンパスです）。次のページの地図をご参照ください。
- 発熱等、体調のすぐれない方は来場をご遠慮いただきますようお願いいたします。
- 懇親会も参加申し込み時にお知らせください（11 月 30 日まで）

交通アクセス

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/aboutus/satellite-campus/>

広島市中区大手町四丁目1番1号 大手町平和ビル9階（セミナールーム1）

